



都道府県単位化された

国民健康保険

習志野市は「国民健康保険会計」、「下水道会計」、「介護保険会計」、「後期高齢者保険会計」、企業局「ガス会計」、「水道会計」、以上6つの会計を特別会計としています。これらの特別会計決算認定委員会が10月9日、10日の両日開かれました。また、並行して10月9日から12日までの4日間、一般会計決算認定委員会も開かれました。

国民健康保険決算認定

国民健康保険制度は、国庫負担の削減(国が負担するお金の割合が減っていること)、また、住民や被用者保険への負担転嫁(サラリーマンが加入する保険に支援金を出してもらっている事)が、歴史的にくり返されてきました。改定するたびに国民健康保険会計は複雑になっていきました。

国庫負担の削減によって国保保険料は高くなっています。国保加入者の職業の変化は「むかし自営業、いま無職と被用者」と言われ、高齢化と低所得化が進んでいます。高い保険料の負担感はますます大きくなっています。保険料を払えない世帯に対しては保険証を取り上げて「資格証明書」や短期保険証」を発行しています。

【解説：短期保険証】

通常より有効期間が短い保険証。保険給付は受けられるが、期限切れの前に更新の手続きが必要。

【解説：資格証明書】

保険診療は受けられるが、かかった医療費は一旦全額自己負担になる。後に一部負担を除いた額(7割)の支給申請をする。滞納している保険料と相殺されるので、あまり戻らない場合もあり、厳しい。

(各年度6月1日現在)

年度	被保険者 世帯数	短期 保険証	資格 証明書
2016	22,937	689	464
2017	21,905	659	435
2018	21,064	654	336

国民健康保険の被保険者数は減少していますが、医療費が増大していて、一人当たりの医療費も増え続けています。習志野市は歳入歳出の不足分を一般会計などから、「その他繰入」(いわゆる赤字繰入)をして補っています。

繰入金金の推移

年度	その他繰入金額	対前年比
2013	6億7593万円	
2014	8億8247万円	2億600万
2015	13億4170万円	4億5900万
2016	11億9948万円	-1億4200万
2017	9億4078万円	-2億5800万

一方、その他繰入金がない自治体も多く、

千葉県内で見ますと、県内 37 市中、23 市で近隣では松戸市、野田市、佐倉市、柏市、八千代市、鎌ヶ谷市、四街道市など、また、県内 16 町村中、13 町村で、酒々井町、一宮町、睦沢町、長生村、白子町、長柄町、横芝光町などです。また、全国で見ますと、1716 市町村中 448 市町村です。

赤字補填繰入をしていない理由は、基金残高が十分にある、保険給付が少ない、保険料が高いなど様々です。習志野市も赤字補填繰入を減らす努力が求められますね。

介護保険決算認定

2017 年度からの介護保険制度改定では、要支援 1、要支援 2 の訪問介護と通所介護を介護保険から外して、市の総合事業としました。介護保険料は値上げされましたが、介護給付は抑制する、つまり、介護保険制度の中の国の責任を減らしていく改定です。

介護保険の費用は 5 割、つまり半分を保険料で賄うという構造なので、高齢化が進んで保険給付がどんどん増えているという現状では、いくら保険料を上げても足りず、対応できません。

介護保険制度は 3 年ごとに改定されることが決まっていて、2018 年度からの 3 年間の保険料は 16 の所得段階全てで 14、3%値上がりしました。このままでは、次の改定でも値上がりが見込まれます。国の責任を増やすなど、構造的な改革が無ければ私たち国民の負担は重くなり続けるでしょう。

後期高齢者医療保険決算認定

後期高齢者医療保険制度は千葉県の広域連合ですが、高齢者を他の医療保険から完全に切り離して、2 年ごとに行われる改定のたびに保険料が上がっています。また、保険料を着実に集めるために、「年金天引き」と

されています。少ない年金の中から保険料が天引きされては、高齢者の方々は生活が困難となってしまいます。

以上、3 つの各保険制度は構造的に多くの問題を抱えていて、市民のみなさんに係る負担は大変なものです。ちなみに、この決算ではありませんが、2018 年度は 3 つの制度全てで値上げや負担の増加が始まっています。被保険者の負担は限界に近づいているかもしれませんね。以上。

習志野市公民館

袖ヶ浦地区市民文化祭

10 月は習志野市の各公民館で、各地区市民文化祭が開かれました。袖ヶ浦公民館でも 10 月 12 日から 14 日までの 3 日間、袖ヶ浦地区市民文化祭が開かれ、たくさんの市民のみなさんが出演する、あるいはご覧になる、あるいは喫茶コーナーでボランティアをしてくださるなど、様々な形で楽しんでいただきました。

私も、公民館のサークルに参加して、今年はウクレレとフラで出演させていただきました。練習は不十分ですが、当日は大変楽しく参加させていただきました。ご覧になっていた市民の方々から、本当に暖かい声援を頂き、感動しました。本当に、ありがとうございました。

